

にいがた  
原点家

光に戯れる 風と遊ぶ  
いえ  
光庭の舎



TEL 0254-52-2503 FAX 0254-53-6130  
E-Mail snozawa@seagreen.ocn.ne.jp

日本の住宅はこの半世紀の間に自らのデザインを見失った。  
かつて、新潟の住まいにも風土のデザインがあった。

住まいは近代社会の工業化の中でブラックボックスとなってしまった。  
また、その利便性の獲得とはうらはらに、住まう楽しさを見失った。

混迷を極める情報が氾濫する今、  
新潟の住まいの原点といえるベーシックな住まいを提案する。  
もっと自然で、もっとシンプルで、  
そして原点として適度な 快さを備える住まい。  
時代の住まい方を取り込んだ、次代に継承される住まい。  
それが「にいがた原点家」である。

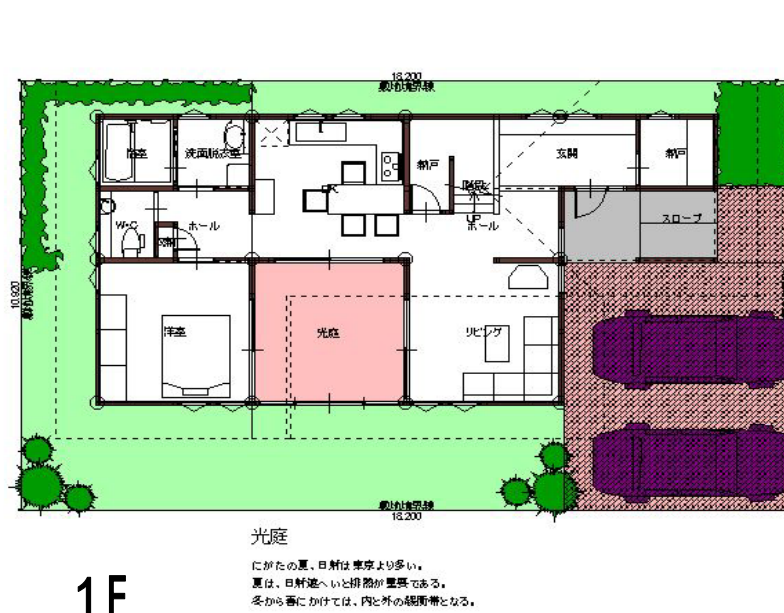
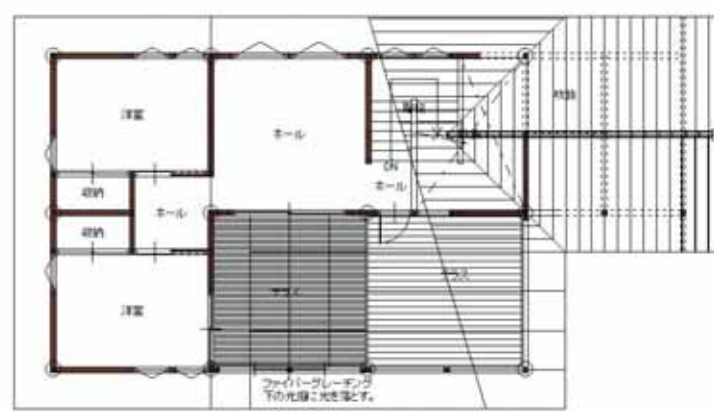
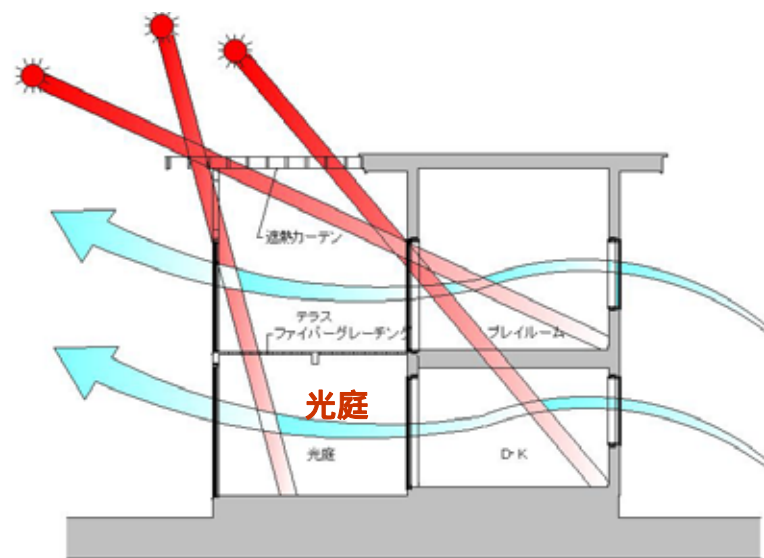


雨の多い新潟では屋根のついたテラスやサンルームが有効だ。  
それはあの陽だまり縁側の現代的再生である。  
その陽だまり空間を光庭と呼ぼう。  
光庭を囲むように部屋を配置すると、プライバシーを確保しつつ大きく外に開くことができ光や風を室内に取り込める。

光庭は内と外の緩衝帯となり夏冬の室内気候を和らげ、光庭と一体となった広がりのある空間を新潟の住まいに提供する。



光庭は  
家族の住まう楽しさを  
日々記憶する空間装置である。



### 夏の住まい方

光庭は植栽、遮熱カーテン、オーニングなどで陽射しを遮り、熱を入れない。  
すると、年間を通し風が吹いている新潟では、光庭を介しさわやかな風の通り道をつくることのできる。

夜は気温も下がるので夜間換気で涼しくなる。

### 冬の住まい方

光庭は内と外の緩衝帯として寒さを和らげる。

又、日が射した時は部屋の奥深くまで光を導き、温室空間として陽だまりをつくり、新潟の冬に一足早く春の日差しを感じさせる。

